

# 出前授業

～博物館のプログラムを教室にお届け～

学芸員と教員籍の2名の職員で授業を行います。担任の先生に簡単な補助をお願いする場合があります。  
必要な道具・資料はすべて当館から運んでいきます。ワークシート等も用意してあります。  
体験的な活動を中心としながら、学芸員による専門的な解説があります。  
学校公開での活用も増えています。



## 出前授業①「古代から教室へ」



各時代の土器に触れ、観察している子供たちの様子



対 象：小学校6年生・中学校1年生  
実施時期：4月～12月  
時 間：45分×クラス数

縄文・弥生・古墳・平安時代の本物の土器を見るだけでなく、実際にさわって感触や重量を確かめられます。土器の用途について、当時の生活様式に関連させながら、当館の学芸員が解説します。歴史学習の導入として最適です。

## 出前授業②「衣装から考える!日本の歴史」

※令和3年度は感染症拡大防止のため休止



縄文～明治の着装風景



時代ごとの衣装の解説

対 象：小学校6年生・中学校1年生  
実施時期：4月～12月  
時 間：45分×クラス数

縄文時代から明治時代まで、各時代の衣装を着る体験ができます(クラスの代表10名程度が着装)。当館の学芸員が衣服の特徴を歴史的背景にも触れながら解説します。衣装を通して歴史の移り変わりを理解できます。楽しみながら活動し、歴史への興味関心が高まります。

## 出前授業③「昔の道具体験」



昔の道具の解説



昔の道具の体験活動

対 象：小学校3年生  
実施時期：9月～3月  
時 間：45分×クラス数

背負い籠・背負いばしご・天秤棒・石臼など、主に江戸時代から昭和初期までの農具や生活道具を実際に体験できます。また、当館の学芸員が道具の説明や時代背景について解説をします。当時の生活の仕方や苦勞、人々の願いなどを体験的に学ぶことができます。  
※石臼で使うお米は学校で用意していただきます。

★まが玉作りとミニ絵巻物作りも出前授業で行うことができます★

### 1 利用方法

まずはお電話でお問い合わせください。日程の調整を行います。

### 2 打合せ

実施日の1か月前をめやすに打合せ資料を送付します。

打合せ資料をもとにしながら、授業会場の確認など簡単な打合せを電話で行います。

※感染症対策、道具配置等の確認のため、下見を実施させていただくこともあります。

### 3 提出書類

「出前授業申込書」を提出していただきます。詳細は打合せで御案内します。

### 4 その他

費用はすべて無料です(まが玉作り、ミニ絵巻物作りは別途材料費がかかります)。